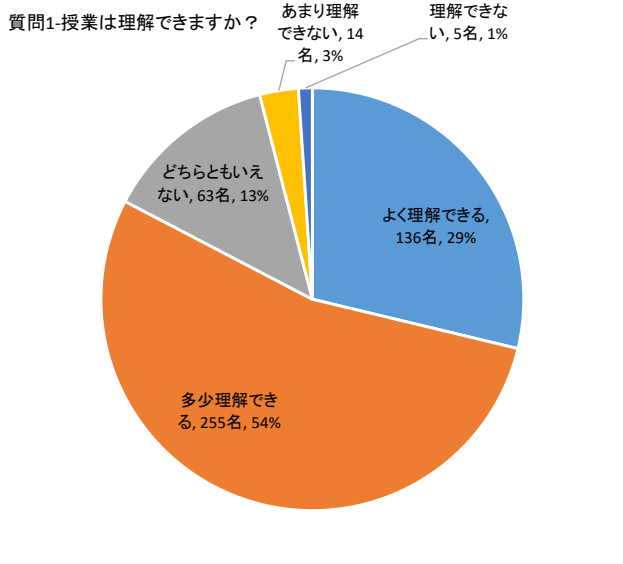
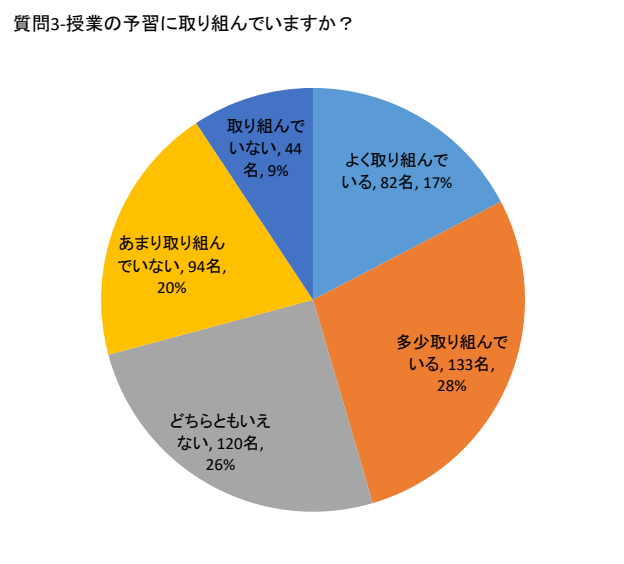


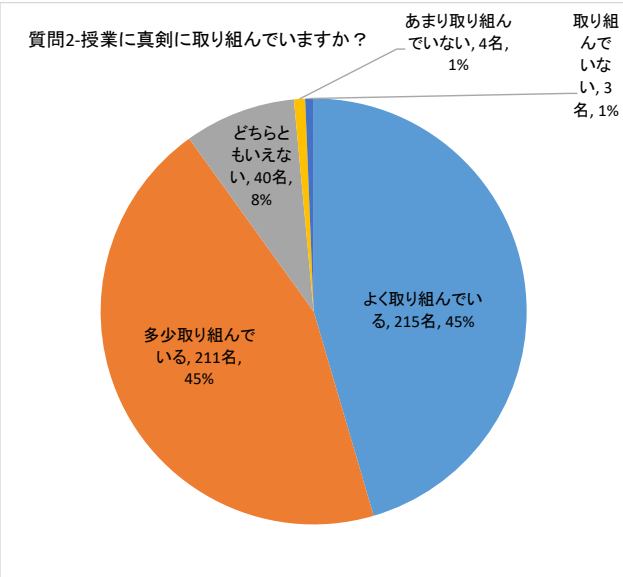
I. 教育について



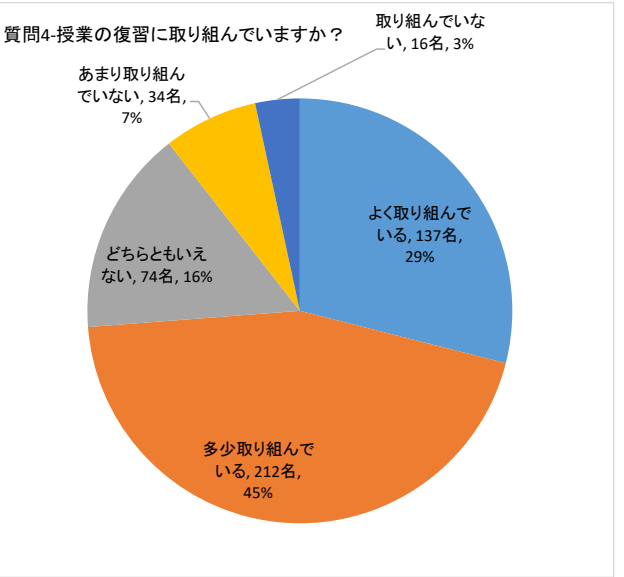
授業の理解度についてはよく理解できる、多少理解できる、合わせて83%となり、約8割の学生は一定の理解ができていると言える。前回はこの値が70%だったため、大きく増加した。一方で理解できない、あまり理解できないと答えた学生も4%程度おり、どちらともいえないと答えた17%の学生と共にこれら学生の理解度向上が課題と言える。



予習への取り組みについては、45%(昨年44%)の学生が取り組んでいるが、どちらともいえないを含む55%(昨年56%)の学生は予習を十分に行っていないようである。(例年とほぼ同様の結果であった。)



授業の取り組みについてはよく取り組んでいる、多少取り組んでいるを合わせると90%となった。授業に真剣に取り組むことで授業の理解度向上が図られることを期待できるため、取り組んでいない、あまり取り組んでいない、どちらともいえないと答えた約1割の学生の授業へ取り組む姿勢を改善させる必要がある。

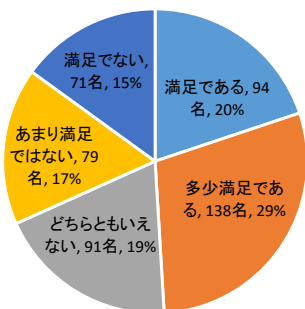


復習への取り組みについては、予習への取り組みと比較すると多くの学生が取り組みを行っているようである(74%が復習に取り組んでいる)。どちらともいえないを含む2割強の学生は復習を十分に行っていないことがわかる。昨年に比べ、復習に取り組む学生が1割ほど増加した点は改善が見られるが、引き続き十分な自学自習時間を確保するために学生の更なる予習・復習の意識付けの向上を図ることが課題である。

調査期間：令和2年8月8日～9月1日
 調査対象者：第1～6学年 581名
 回答者数：第1～6学年 473名

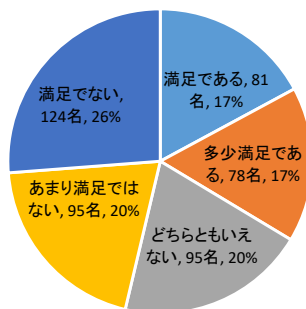
Ⅱ. 大学の施設、設備について

質問5-教室の受講環境(清潔さ、広さ、照明、空調、AV設備等)に満足していますか？



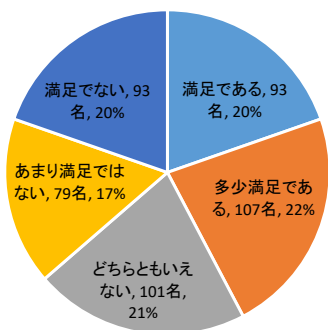
昨年度後期からメインの講義を実施する全教室でプロジェクター等のAV設備を改善した。その結果、昨年度と満足度と比較すると6%高い結果となった。AV設備の改善は学生満足度を高めるのに一定の効果があったといえる。

質問8-大学内の食生活関連施設(食堂、売店、自販機等)に満足していますか？



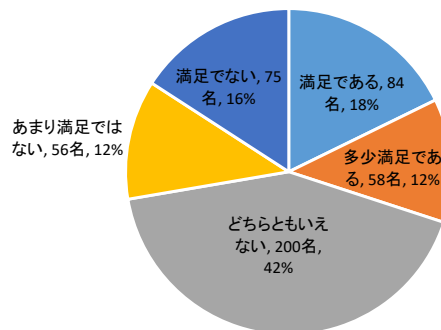
食堂関連については、34%が満足している一方、46%が満足していない結果となった。(例年とほぼ同様の結果であった。)

質問6-自習環境(場所等)に満足していますか？



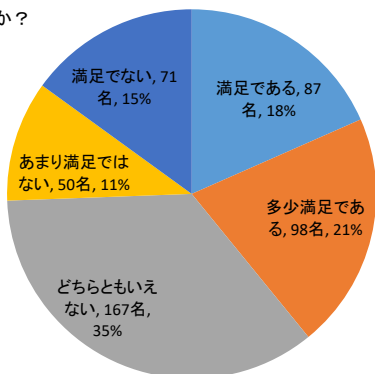
自習環境については、42%が満足している一方、37%が満足していない結果となった。満足していないと答えた結果が昨年より11%増加した。満足度は低下している一因として、新型コロナウイルス感染拡大防止措置による利用環境を縮小した影響があると考えられる。

質問9-駐車場設備に満足していますか？



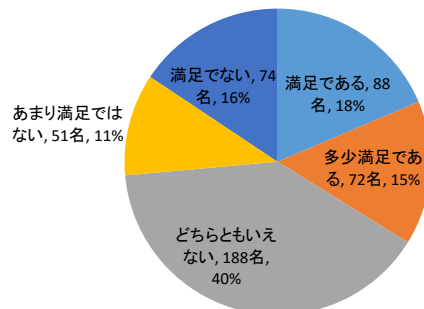
駐車場については、30%が満足している結果となった。満足している学生が昨年度より8%減少する結果となった。

質問7-図書館の利用環境(設備、蔵書数等)に満足していますか？



図書館については、39%(昨年度47%)が満足している一方、26%(昨年度23%)が満足しておらず、満足度は低下している。

質問10-駐輪場設備に満足していますか？

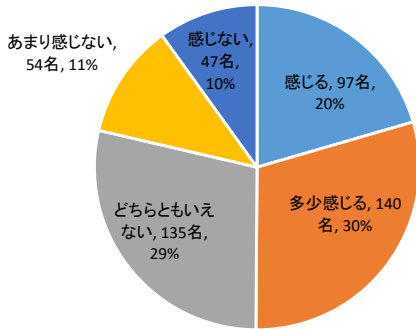


駐輪場については、33%が満足している結果となった。満足度は低下している一因として、新病院建設工事等の影響で駐輪場の利用場所が一時閉鎖された影響が考えられる。

調査期間：令和2年8月8日～9月1日
 調査対象者：第1～6学年 581名
 回答者数：第1～6学年 473名

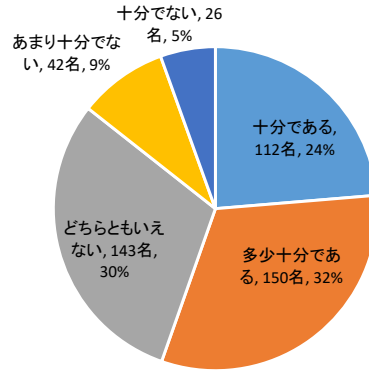
Ⅲ. 学生生活支援について

質問11-各種手続きがスムーズに行えていると感じますか？



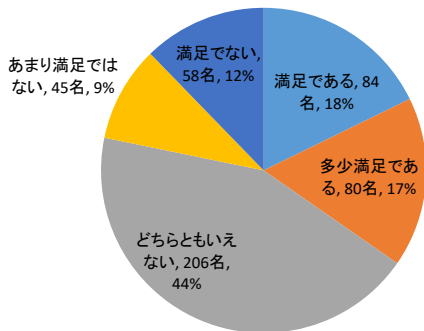
各種手続きについては、半数が満足している結果となった。（例年とほぼ同様の結果であった。）

質問14-教職員のサポート体制は十分であると思いますか？



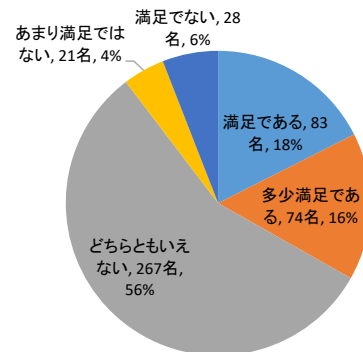
教職員サポート体制については、半数以上が満足している結果となった。（例年とほぼ同様の結果であった。）

質問12-学園祭等のイベントの数、内容に満足していますか？



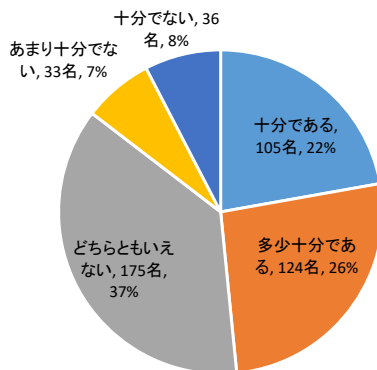
学園祭等のイベントについては、35%が満足している結果となった。例年から約1割減少する結果であった。新型コロナウイルスの影響により、例年のイベントの開催が中止となっていることが一因として考えられる。

質問15-奨学金制度等経済面の支援体制に満足していますか？



奨学金等の経済面の支援については、34%が満足している結果となった。昨年度の47%から約1割減少する結果となった。

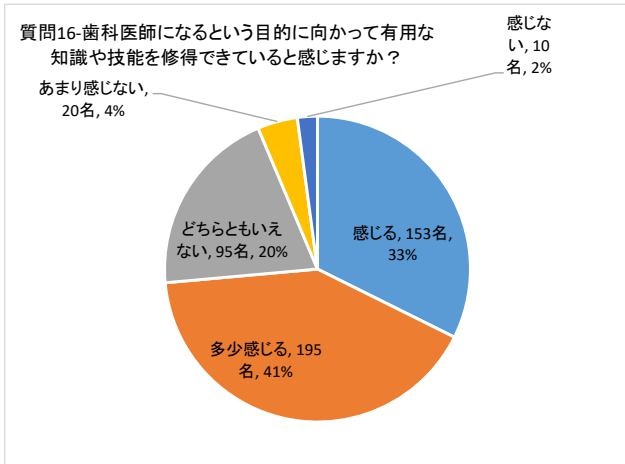
質問13-クラブ、同好会の種類や数は十分であると思いますか？



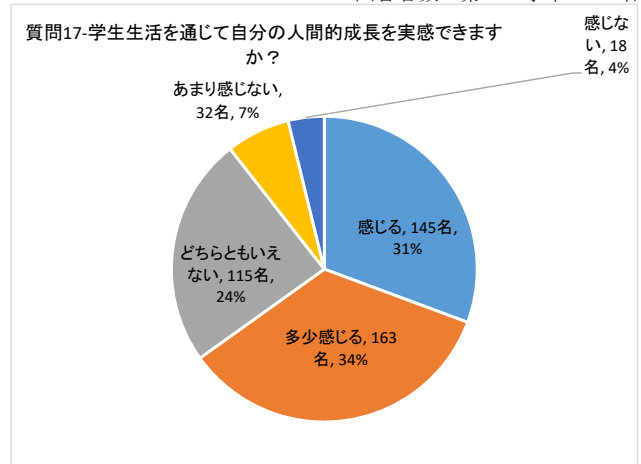
クラブ、同好会の種類や数については、約半数の48%が満足している結果となった。

調査期間：令和2年8月8日～9月1日
 調査対象者：第1～6学年 581名
 回答者数：第1～6学年 473名

IV. 大学に対する総合的な満足度について



74%の学生が有用な知識等を修得できていると回答した。一方で6%の学生が修得できていないと感じている結果となった。有用な知識や技能を修得できていると答えた学生は昨年から約1割増加した。



学生生活を通じて人間的成長を実感できていると感じる、多少感じていると回答した学生が65%となり、例年とほぼ同様の結果であった。